

日本を取り巻く世界情勢を把握するために

# 国際関係図書目録

## 2001-2005

日外アソシエーツ編 A5・全3冊  
セット定価(本体99,000円+税) 分売可

- 2001～2005年の5年間に刊行された国際関係に関する図書を、地域やテーマ別に一覧できる図書目録。『国際関係図書目録 1995-2000』(2001.12刊 全3冊)の継続版です。
- 歴史・政治・経済・社会から、個人レベルの留学・異文化体験まで幅広い分野の図書2.9万点を収録しました。各巻「著者名索引」「書名索引」「事項名索引」付き。

### ① 日本対欧米・南米・アフリカ

2006年7月刊行

項目例

730頁 定価(本体33,000円+税) ISBN978-4-8169-1987-9

日本と南北アメリカ、ヨーロッパ、アフリカ諸国との関係に言及した図書7,679点収録。

日米安全保障条約 沖縄問題 南蛮文化 EU通貨統合 チェルノブイリ 原発事故 経済・技術援助 ...etc.

### ② 日本対アジア・オセアニア

2006年8月刊行

項目例

830頁 定価(本体33,000円+税) ISBN978-4-8169-1988-6

日本とアジア・オセアニア・太平洋地域各国との関係に言及した図書9,084点収録。

領土問題 日本人拉致事件 戦後補償 スマトラ沖地震 自衛隊イラク人道復興支援活動 経済・技術援助 ...etc.

### ③ 世界の国際関係

2006年9月刊行

項目例

1,030頁 定価(本体33,000円+税) ISBN978-4-8169-1989-3

国や地域の枠組みを超えた日本と世界の関係や、戦後の諸外国間関係に言及した図書12,498点収録。

イラク戦争 アメリカ同時多発テロ 貿易摩擦 中東和平 中国人民元切り上げ WHO 環境問題 開発問題 ...etc.

#### 国際関係図書目録 1995-2000

セット定価(本体59,400円+税)

日本対欧米・南米・アフリカ	定価(本体19,800円+税)	2001.12刊
日本対アジア・オセアニア	定価(本体19,800円+税)	2001.12刊
世界の国際関係	定価(本体19,800円+税)	2001.12刊

#### 国際関係図書目録 45/94 セット定価(本体148,800円+税)

日本対南北アメリカ	定価(本体19,900円+税)	1996.1刊
日本対ヨーロッパ・アフリカ	定価(本体17,500円+税)	1996.3刊
日本対アジア・オセアニア 上	定価(本体19,200円+税)	1996.6刊
日本対アジア・オセアニア 下	定価(本体38,000円+税)	1996.9刊
日本対世界	定価(本体35,000円+税)	1996.12刊
諸外国の関係	定価(本体19,200円+税)	1997.10刊

既刊

2019.3

お問い合わせは… 日外アソシエーツ 営業局

TEL.03-3763-5241(代) FAX.03-3764-0845

〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-16 <http://www.nichigai.co.jp/>

■ 貴店名	注文書	国際関係図書目録 2001-2005 日本対欧米・南米・アフリカ 定価(本体33,000円+税) ISBN978-4-8169-1987-9	冊
		国際関係図書目録 2001-2005 日本対アジア・オセアニア 定価(本体33,000円+税) ISBN978-4-8169-1988-6	冊
		国際関係図書目録 2001-2005 世界の国際関係 定価(本体33,000円+税) ISBN978-4-8169-1989-3	冊

# イラク共和国

## 政治・法制・軍事

- ◇イラク—中東諸国の政府機構と人脈等に関する調査 中東経済研究所 2003.3 41p 30cm (政府機構と人脈調査シリーズ 24) ㊟292.7209 [08200]
- ◇イラクこの子たちの笑顔を消さないで—湾岸戦争から12年後のイラクは今 伊藤政子講演録 第9条を地球憲法に 伊藤政子述, 第9条の会・オーバー東京編 第9条の会・オーバー東京 2003.3 61p 21cm (あーていくる9ブックレット 5) (影書房(発売) 会期・会場: 2003年2月2日 北区赤羽会館) 600円 ㊟4-87714-300-9 ㊟302.273 [08201]
- ◇イラクと日本 宮田律著 集英社 2004.7 220p 18cm (集英社新書) 680円 ㊟4-08-720251-8 ㊟302.273  
[内容] 第1章 イラク社会と歴史の特殊性(イラクの歴史—古代—オスマン帝国 イラクの歴史—イギリス支配—湾岸戦争) 第2章 イラクと日本(日本に対する「戦勝国」 石油危機を契機に親密な関係にほかに) 第3章 イラク混迷の理由(浅慮なイラク攻撃 プッシュ父子の事情ほかに) 第4章 世界で増殖するイスラム過激派(世俗国家トルコとバルカン半島 サウジアラビアほかに) 第5章 日本とイラクの将来(自衛隊派遣のもつ意味 自衛隊は何をすべきか? どうふるまうべきか? ほかに) [08202]
- ◇イラク問題と日本人 中東調査会編 明石書店 2003.5 263p 20cm 2400円 ㊟4-7503-1723-3 ㊟319.1027  
[内容] 第1章 対談: 国際社会に何が起きているのか 第2章 講演: 現在の中東を取り巻く国際情勢への視点 第3章 現代の中東・イスラム世界への視点—日本人中東関係研究者の視点 第4章 日本の中東政策への視点—外務省の視点 第5章 日本人として何を考えるのか—コフィ・アナン事務総長への

- ◇イラク問題と日本の役割—日米関係と国際協力 山内昌之述 経済広報センター 2004.10 25p 19cm (経済広報センターポケット・エディション・シリーズ no.50) ㊟319.1027 [08204]
- ◇イラクはどこへ行くのか 酒井啓子著 岩波書店 2005.1 71p 21cm (岩波ブックレット no.643) (年表あり) 480円 ㊟4-00-009343-6 ㊟312.273  
[内容] 1 治安の悪化は何が原因か 2 暫定政府は機能しているか 3 宗派対立は起こるか 4 自衛隊と日本の関わり 5 おわりに—民主化とイラクの政治体制の将来 [08205]
- ◇国際情勢・イラク関係審議録—第155回・156回国会 衆議院外務委員会 国民新聞社出版局 2003.9 362p 30cm 50000円 ㊟314.1452 [08206]
- ◇日本政府よ! 嘘をつくな! —自衛隊派兵、イラク日本人拉致事件の情報操作を暴く グローバル・ウォッチ編 作品社 2004.5 182p 21cm 1500円 ㊟4-87893-637-1 ㊟319.10273  
[内容] 1 イラク日本人拉致事件、解放までの真実—無策の日本政府と、市民ネットワークの活躍(世界の市民運動ネットワークが、イラク日本人拉致事件解決に寄与した! イラク日本人拉致事件の経緯—イラク戦争で、市民は何をなしえるのか、何をすべきなのか 日本の反戦ネットワークが、イラク民衆のレジスタンス・ネットワークとつながった!) 2 リカービ/小泉会談と日本政府の情報操作—私は、小泉首相に騙された! (アブデル=アミール・アル・リカービ「私が、日本人々に、本当に言いたかったこと」 リカービ氏とイラク民主化運動 リカービ氏来日における情報操作とメディア報道) [08207]

### ◆イラク戦争(2003)

- ◇一連のイスラム戦争と北海道—世界は今や信長の「天下布武」の時代だ イスラム戦争の時代